

科目ナンバリング		U-LAS29 20017 SJ48					
授業科目名 <英訳>	日本語上級（会話） Advanced Japanese (Conversation)			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 半田 佳奈子		
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・ 開講期	2026・後期	曜時限	木5	配当学年	全回生	対象学生	留学生

#### 【授業の概要・目的】

本コースの目的は、学習・研究活動を行う上で必要となる口頭能力の習得である。このために次の練習を行う。

- 1) 自身の経歴・長所について話す
- 2) データに基づいて意見を述べる
- 3) 社会問題について説明する
- 4) 社会的/学術的テーマについて討論をする

The purpose of this course is to develop oral language competence for study in Japan. For this purpose we will learn;

- 1) to talk about the academic biography, work experience, and strengths
- 2) to present own opinions based on objective data
- 3) to explain a social issue
- 4) to discuss about social issues/academic topics

#### 【到達目標】

本授業の到達目標は、以下の通りである。

- ・ CEFR B2.2-C1程度の日本語運用能力に到達する。
- ・ 幅広い語彙・表現を使いこなし、流暢、かつ、自然に言いたいことを表現できる。
- ・ 客観的なデータを簡潔に説明することができる。
- ・ 複雑な事項をパラフレーズや具体例を用いながら、わかりやすく説明できる。
- ・ 説得力を持って自身の主張を展開することができる。また、質問やコメントに応じたり、対抗意見にも対応することができる。

Course goals are as follows:

- ・ To attain a level of proficiency equivalent to the CEFR B2.2-C1 level.
- ・ To be able to express him/herself fluently using a wide range of words and expressions.
- ・ To be able to explain objective data concisely.
- ・ To be able to explain complicated issues clearly by paraphrasing them and using concrete examples.
- ・ To be able to argue for a formal position convincingly, responding to questions and comments appropriately.

#### 【授業計画と内容】

授業計画は以下の通りである。

- 第1回：オリエンテーション
- 第2回：自身の経歴・長所を述べる
- 第3回：自身の経歴・長所を述べる
- 第4回：データに基づいて意見を述べる
- 第5回：データに基づいて意見を述べる

----- 日本語上級（会話）(2)へ続く -----

## 日本語上級（会話）(2)

- 第6回：パフォーマンス評価、フィードバック
- 第7回：社会問題について説明する
- 第8回：社会問題について説明する
- 第9回：パフォーマンス評価、フィードバック
- 第11回：社会的/学術的テーマについて討論する
- 第12回：社会的/学術的テーマについて討論する
- 第12回：社会的/学術的テーマについて討論する
- 第13回：パフォーマンス評価、フィードバック
- 第14回：クラスディスカッション
- 第15回：全体フィードバック

授業計画は、参加者人数に応じて調整する可能性がある。

The course schedule is as follows.

- 1 Orientation
- 2 Talking about the academic biography, work experience, and strength1
- 3 Talking about the academic biography, work experience, and strength2
- 4 Presenting own opinions based on objective data1
- 5 Presenting own opinions based on objective data2
- 6 Performance assessment, Feedback
- 7 Explaining a social issue1
- 8 Explaining a social issue2
- 9 Performance assessment, Feedback
- 10 Discussing social issues/academic topics1
- 11 Discussing social issues/academic topics2
- 12 Discussing social issues/academic topics3
- 13 Performance assessment, Feedback
- 14 Class discussion
- 15 Feedback

The schedule may change depending on the number of the participants.

### 【履修要件】

「全学共通科目履修の手引き」を参照。

Refer to the Handbook of Liberal Arts and Sciences Courses.

### 【成績評価の方法・観点】

評価項目

- ・参加活動への参加度 25%、口頭発表 60%、課題提出 15%
- ・口頭発表のパフォーマンス評価は3回実施する（20%、20%、20%）。パフォーマンス評価は録画する。
- ・課題を期限後に提出した場合、および、正当な理由がない欠席によってパフォーマンス評価を延期した場合は10%の減点とする。
- ・成績評価基準の更なる詳細については、授業中に指示する。
- ・5回以上の欠席者は評価の対象としない。
  
- ・ The student's final grade will be based on in-class participation/attitude (25%), oral presentations (60%) and submission of the assignments(15%).
- ・ The performance assessment of the oral presentation will be held three times (20%,20%,20%) . The

日本語上級（会話）(3)へ続く

## 日本語上級（会話）(3)

performance assessments will be recorded.

- An assignment submitted later than the deadline and a performance assessment postponed due to absence without a valid reason will cause 10% point reduction.
- Details of the evaluation criteria will be provided in class.
- Students who are absent from 5 or more class sessions will not be evaluated.

### [教科書]

教材、資料を配布する。

Handouts will be distributed.

### [授業外学修（予習・復習）等]

コーススケジュールを見て、適宜、授業の準備をしておくこと。

Prepare for classes according to the class schedule.

### [その他（オフィスアワー等）]

教員への連絡はメール/LMS/Kulasisを使ってください。

Please use mail/LMS/Kulasis to contact the teacher.

### [主要授業科目（学部・学科名）]